

「電子交換所」を設立します



ご案内3つのポイント

POINT 1



電子交換所設立にともない
お客さまの手続き等に
変更はございません。

POINT 2



すでにお持ちの小切手等も
引き続き利用可能ですので
ご安心ください。

POINT 3



2026年度までの全面的な電子化に向けて、
インターネットバンキング等の
決済手段への移行をご検討ください。



電子化することで、
こんなに利便性が向上します！

- ✓ 災害にも強固な決済インフラに
万一の災害時に搬送できないリスクを削減します。
- ✓ 遠隔地の取立における時間短縮

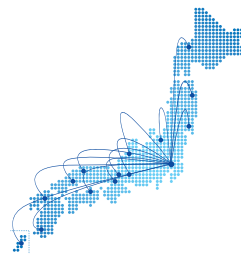
※取引先の金融機関の遠隔地取立等のお取扱いが、変更となる場合があります。詳細は、お取引先の金融機関にお問い合わせください。

紙の小切手等から
電子的な決済手段への移行
をご検討ください！

2026年度までに
全面的な電子化を目指します

決済手段の電子化は、昨今の環境配慮やテレワーク対応に向けた社会的意義を持つとともに、企業・金融機関の業務効率化に貢献します。

金融界は、政府で閣議決定された約束手形の利用廃止と小切手の全面的な電子化に向けて、政府・産業界と連携しながら、2026年度までに手形・小切手の全面的な電子化を目指します。



インターネットバンキング等のご検討を！

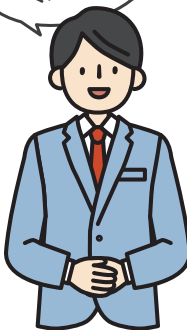
電子化は、小切手等をはじめとする書面・押印・対面手続きの省力化や管理コストの削減など、支払側と受取側双方にメリットがあります。お客さまにおかれましても、インターネットバンキング等からの振込といった電子的決済手段への移行をご検討くださいますようお願い申し上げます。



JBA 一般社団法人
全国銀行協会

広告承認番号:E220820-22151
2022年8月現在

ご確認
ください



小切手等の交換方法を電子化する

「電子交換所」
設立のご案内



2022年11月から、
小切手等の交換方法が
変わります

手形交換所の電子化に関する大切なお知らせです。
ぜひ、ご一読ください。

JBA 一般社団法人
全国銀行協会

JP BANK ゆうちょ銀行

JP POST 郵便局

電子データで手形交換を行うことで、より早く、より安全な小切手等の決済が可能になります

全国銀行協会は、これまで全国各地で金融機関間の手形交換を行ってきた手形交換所の電子化を行います。これにともない、電子データで小切手等の交換を行う電子交換所を、2022年11月に設立いたします。



電子交換所での決済開始時期

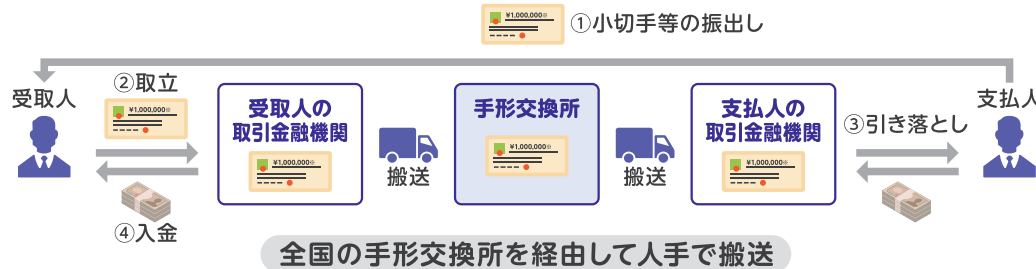
2022年11月予定



電子交換所により、手形交換の方法が変わります！

今までは人手を介して搬送していた小切手等が、「電子交換所」によって金融機関間の小切手等の交換業務を、イメージデータの送受信で完結できるようになります。

手形交換所における交換
(従来)



電子交換所における交換



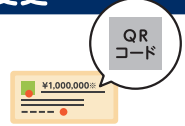
用紙や記入方法などはどう変わるの？



「統一手形用紙の変更」と「手形・小切手への記入に関わるご注意」がございます。

① 統一手形用紙の変更

金融機関によっては、QRコード付きの手形・小切手用紙に変更となる場合があります。



- ※ ゆうちょ銀行発行の小切手にQRコードはありません
- ※ 振替小切手等に記載(用紙右上部)の加盟手形交換所名は「全国」に統一します。

② 電子化後の記入注意事項

- 小切手等券面へのメモ書き禁止
- 金額欄への捺印禁止
- アラビア数字はチェックライターを使用
- 漢数字は必ず楷書で記入 など



③ 小切手等は3か月間保管

- 紙の小切手等は、お支払い後、受取人の取引金融機関(取立金融機関)で3か月間保管されます。
- 偽造・変造が疑われる場合などは、速やかに取引金融機関にご連絡ください。



※上記以外の変更点は取引金融機関の当座勘定規定および手形(小切手)用法の改定内容をご確認ください。
※QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。